

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
安城市	安城市	平成24年4月1日～平成29年3月31日	平成24年度～平成28年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成22年度)	目標 (割合※1) (平成29年度) A	実績 (割合※1) (平成29年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	16,719t	15,303t (-8.5%)	17,607t (5.3%)	115.1%
	1 事業所当たりの排出量	2.20t	2.00t (-9.1%)	2.44t (10.9%)	122.0%
	家庭系 総排出量	42,147t	38,949t (-7.6%)	42,215t (0.2%)	108.4%
	1 人当たりの排出量	179.0kg/人	158.0kg/人 (-11.7%)	180.6kg/人 (0.9%)	114.3%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	58,866t	54,252t (-7.8%)	59,822t (1.6%)	110.3%	
再生利用量	直接資源化量	5,899t (10.0%)	6,237t (11.5%)	4,782t (8.0%)	76.7%
	総資源化量	17,527t (29.8%)	16,398t (30.2%)	13,635t (22.8%)	83.2%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	11,104MWh	12,547MWh	13,656MWh	108.8%
減量化量	中間処理による減量化量	41,262t (70.1%)	37,259t (68.7%)	43,200t (72.2%)	115.9%
最終処分量	埋立最終処分量	4,727t (8.0%)	5,053t (9.3%)	6,071t (10.1%)	120.1%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系資源量) } / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = { (家庭系総排出量) - (家庭系資源量) } / (人口)

※4 割合は、端数処理の関係により、表中に記載されている数値を用いて算出すると合わない場合がある。

《指標の定義》

排 出 量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量 (集団回収されたごみを除く。) [単位：トン]

再生利用量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和 [単位：トン]

熱回収量：熱回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位：MWh]

減量化量：中間処理量と処理後の残渣量の差 [単位：トン]

最終処分量：埋立処分された量 [単位：トン]

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成22年度)	目 標 (平成29年度) A	実 績 (平成29年度) B	実績B /目標A
総人口	180,751人	184,064人	187,860人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 107,531人	122,358人	136,162人	111.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 59.5%	66.5%	72.5%	109.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 1,684人	1,684人	1,856人	110.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 0.9%	0.9%	1.0%	111.1%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 15,738人	21,461人	13,395人	62.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 8.7%	11.7%	7.1%	60.7%
未処理人口	汚水衛生未処理人口 55,798人	38,561人	36,447人	94.5%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業 番号	施策の名称等	実施 主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績																																										
発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの	11	有料化	市	指定袋制度に よる、分別意 識の向上を図 る有料化につ いて検討する	平成24年度 ～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> 指定袋の年間販売実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃350(千枚)</td> <td>8,164.5</td> <td>9,726.0</td> <td>7,454.0</td> <td>7,109.0</td> <td>8,745.0</td> </tr> <tr> <td>可燃200(千枚)</td> <td>887.5</td> <td>996.5</td> <td>930.0</td> <td>809.0</td> <td>967.5</td> </tr> <tr> <td>可燃100(千枚)</td> <td>207.0</td> <td>285.0</td> <td>300.0</td> <td>245.0</td> <td>455.0</td> </tr> <tr> <td>不燃300(千枚)</td> <td>449.0</td> <td>584.5</td> <td>530.0</td> <td>373.0</td> <td>458.0</td> </tr> <tr> <td>プラ450(千枚)</td> <td>1,640.5</td> <td>2,144.5</td> <td>1,494.5</td> <td>1,121.5</td> <td>1,568.5</td> </tr> <tr> <td>プラ300(千枚)</td> <td>279.0</td> <td>368.0</td> <td>290.0</td> <td>288.5</td> <td>405.0</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ごみ処理の有料化については検討を行ったが、実施には至らなかった。市民アンケートの結果、実施すべきである割合が1割未満だったことや他市の動向など総合的に判断し協議した結果、実施しないこととなった。 		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	可燃350(千枚)	8,164.5	9,726.0	7,454.0	7,109.0	8,745.0	可燃200(千枚)	887.5	996.5	930.0	809.0	967.5	可燃100(千枚)	207.0	285.0	300.0	245.0	455.0	不燃300(千枚)	449.0	584.5	530.0	373.0	458.0	プラ450(千枚)	1,640.5	2,144.5	1,494.5	1,121.5	1,568.5	プラ300(千枚)	279.0	368.0	290.0	288.5	405.0
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
可燃350(千枚)	8,164.5	9,726.0	7,454.0	7,109.0	8,745.0																																											
可燃200(千枚)	887.5	996.5	930.0	809.0	967.5																																											
可燃100(千枚)	207.0	285.0	300.0	245.0	455.0																																											
不燃300(千枚)	449.0	584.5	530.0	373.0	458.0																																											
プラ450(千枚)	1,640.5	2,144.5	1,494.5	1,121.5	1,568.5																																											
プラ300(千枚)	279.0	368.0	290.0	288.5	405.0																																											
	12	情報の提供と 子供への啓発 活動の推進	市	ごみの減量・分 別の情報提供。 施設の見学等 の学習機会を 設ける	平成24年度 ～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> 「ごみカレンダー」及び「保存版 安城市家庭ごみと資源の分け方・出し方早わかりブック」を全戸配布した。 クリーンバス事業として毎年、市内21校の小学4年生を対象に施設見学(リサイクルプラザ・環境クリーンセンター)を実施した。学習用冊子を作成して全員に配布した。併せて施設見学時にごみ減量啓発ビデオを上映した。 																																										

					<ul style="list-style-type: none"> ごみ減量・分別説明会を開催した。開催件数と参加者数の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催件数</td> <td>110件</td> <td>128件</td> <td>124件</td> <td>59件</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>21,152人</td> <td>19,324人</td> <td>21,559人</td> <td>12,349人</td> <td>4,652人</td> </tr> </tbody> </table> 		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	開催件数	110件	128件	124件	59件	27件	参加者数	21,152人	19,324人	21,559人	12,349人	4,652人																								
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
開催件数	110件	128件	124件	59件	27件																																										
参加者数	21,152人	19,324人	21,559人	12,349人	4,652人																																										
13	清掃活動の推進	市	530運動等の推進およびごみ減量活動の普及事業	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体等による自主的なごみ減量啓発活動に対する支援として環境アドバイザーや町内会事業に対しごみ袋や雑がみ袋、啓発品（ボールペンなど）を配布した。支援の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援回数</td> <td>67件</td> <td>50件</td> <td>47件</td> <td>81件</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>啓発人数</td> <td>23,271人</td> <td>19,989人</td> <td>26,590人</td> <td>12,349人</td> <td>33,626人</td> </tr> </tbody> </table> また、各町内会に地域クリーン推進員制度を導入し、ごみ減量・分別の説明会を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催件数</td> <td>10件</td> <td>10件</td> <td>10件</td> <td>10件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>424人</td> <td>477人</td> <td>404人</td> <td>480人</td> <td>464人</td> </tr> </tbody> </table> 		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	支援回数	67件	50件	47件	81件	60件	啓発人数	23,271人	19,989人	26,590人	12,349人	33,626人		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	開催件数	10件	10件	10件	10件	10件	参加者数	424人	477人	404人	480人	464人						
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
支援回数	67件	50件	47件	81件	60件																																										
啓発人数	23,271人	19,989人	26,590人	12,349人	33,626人																																										
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
開催件数	10件	10件	10件	10件	10件																																										
参加者数	424人	477人	404人	480人	464人																																										
14	生ごみの減量化	市	生ごみ減量講習会の定期開催。生ごみ処理機器設置補助金の活用による普及を図る	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ダンボールコンポストの生ごみ減量講習会を開催した。講習会実施回数の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講習会実施回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>2回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> 生ごみ処理機器購入補助として、生ごみ簡易堆肥化容器は1基あたり5,000円、電動生ごみ処理機は1台あたり上限30,000円を限度額に、補助率は購入価格の2分の1で実施した。また、補助件数の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>311件</td> <td>272件</td> <td>184件</td> <td>169件</td> <td>201件</td> </tr> </tbody> </table> 生ごみ処理機器の普及促進として生ごみ処理機器で乾燥した生ごみの野菜やごみ袋等との交換を実施した。乾燥生ごみの持込量の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野菜と交換</td> <td>1,113kg</td> <td>1,009kg</td> <td>728kg</td> <td>772kg</td> <td>610kg</td> </tr> <tr> <td>ごみ袋と交換</td> <td>—</td> <td>1,037kg</td> <td>2,639kg</td> <td>2,799kg</td> <td>3,094kg</td> </tr> </tbody> </table> 		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	講習会実施回数	4回	4回	4回	2回	1回		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	補助件数	311件	272件	184件	169件	201件		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	野菜と交換	1,113kg	1,009kg	728kg	772kg	610kg	ごみ袋と交換	—	1,037kg	2,639kg	2,799kg	3,094kg
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
講習会実施回数	4回	4回	4回	2回	1回																																										
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
補助件数	311件	272件	184件	169件	201件																																										
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																																										
野菜と交換	1,113kg	1,009kg	728kg	772kg	610kg																																										
ごみ袋と交換	—	1,037kg	2,639kg	2,799kg	3,094kg																																										

15	マイバッグ運動・レジ袋対策	市	マイバック等の持参促進及びレジ袋辞退行動の促進	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋削減推進協議会と協力しマイバッグ持参促進とレジ袋辞退の促進を図り、環境団体に収益金を助成した。レジ袋有料化収益金、レジ袋辞退率及び助成団体数の実績は以下のとおり。 <p>(スーパーマーケット・薬局と商店街個人店の合計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レジ袋有料化収益金</td> <td>882千円</td> <td>925千円</td> <td>935千円</td> <td>852千円</td> <td>805千円</td> </tr> <tr> <td>レジ袋辞退率</td> <td>87%</td> <td>88%</td> <td>89%</td> <td>90%</td> <td>78%</td> </tr> <tr> <td>環境活動助成団体</td> <td>5団体</td> <td>8団体</td> <td>5団体</td> <td>8団体</td> <td>8団体</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	レジ袋有料化収益金	882千円	925千円	935千円	852千円	805千円	レジ袋辞退率	87%	88%	89%	90%	78%	環境活動助成団体	5団体	8団体	5団体	8団体	8団体
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																								
レジ袋有料化収益金	882千円	925千円	935千円	852千円	805千円																								
レジ袋辞退率	87%	88%	89%	90%	78%																								
環境活動助成団体	5団体	8団体	5団体	8団体	8団体																								
16	環境にやさしい商品の購入促進	市	リターナブル容器の商品や詰め替え商品の購入を推進する	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・環境戦隊サルビアンキャラバン事業の一環として、公立保育園、幼稚園での演劇にリターナブル容器を推進する啓発活動を交えて実施した。 																								
17	再使用の推進	市	再生品の利用を促進する	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・再生品の利用促進として、粗大ごみとなった家具を補修し再生した家具の販売を実施した。再生家具の販売数と販売金額の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売数(件)</td> <td>3,623</td> <td>4,885</td> <td>4,263</td> <td>3,780</td> <td>4,017</td> </tr> <tr> <td>販売金額(千円)</td> <td>1,990</td> <td>2,131</td> <td>1,870</td> <td>1,610</td> <td>1,655</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	販売数(件)	3,623	4,885	4,263	3,780	4,017	販売金額(千円)	1,990	2,131	1,870	1,610	1,655						
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																								
販売数(件)	3,623	4,885	4,263	3,780	4,017																								
販売金額(千円)	1,990	2,131	1,870	1,610	1,655																								
18	剪定枝等の再資源化の推進	市	剪定枝を堆肥化し市民に配布する	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥化の実績は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堆肥化量</td> <td>1,066 t</td> <td>1,048 t</td> <td>1,002 t</td> <td>974 t</td> <td>978 t</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	堆肥化量	1,066 t	1,048 t	1,002 t	974 t	978 t												
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																								
堆肥化量	1,066 t	1,048 t	1,002 t	974 t	978 t																								
19	事業者への減量化指導	市	事業系ごみの排出抑制の指導強化	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年に「事業系のごみの分け方・出し方早わかりブック」を作成し、商工会議所に登録のある事業者へ配布した。また、事業者へ広く周知するため、市ホームページに公開した。 ・事業系ごみを対象としたごみ搬入物検査を月2回程度実施した。更に、平成26年7月～平成27年1月には、ごみ検査事業として、週4回のごみ搬入物検査を実施した。 <p>検査件数 946件 指導件数 840件</p>																								
20	生活排水普及啓発活動	市	生活排水対策に関する普及啓発活動を行う。	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道区域外の町内会にて生活排水対策の学習会を開催した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>213人</td> <td>36人</td> <td>146人</td> <td>193人</td> <td>未実施</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン排水推進月間(10月)に広報紙へ生活排水対策のチラシの折り込みを実施した。 		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	参加者数	213人	36人	146人	193人	未実施												
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度																								
参加者数	213人	36人	146人	193人	未実施																								

処理施設の整備に関するもの	1	環境クリーンセンターごみ焼却施設基幹的設備改良事業	市	基幹的設備の改良工事を行い、施設の延命化を図る。	平成24年度～平成26年度	・平成27年3月31日竣工 CO2削減率 20.0%
	2	汚泥再生処理センター整備	市	汚泥再生処理センターを整備し、循環型社会の推進を図る。	平成27年度～平成28年度	・平成29年3月15日竣工 平成29年度実績 し尿 1,760KL 浄化槽汚泥 29,300KL 農業用集落 664KL 助燃剤化 1,040t
	3	合併処理浄化槽整備	市	高度処理型浄化槽設置整備費補助	平成24年度～平成28年度	・合併処理浄化槽補助基数の実績は以下のとおり。 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 計 補助基数 148基 127基 118基 109基 121基 623基 (計画での整備基数計：725基)
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	環境クリーンセンターごみ焼却施設延命化工事発注仕様書作成等事業	市	改造発注仕様書等の作成及び工事費妥当性検討	平成24年度	・平成24年度に基幹的設備改良工事発注仕様書作成及び工事費算定を行った。
	32	環境クリーンセンター汚泥再生処理センター整備基本計画策定及び発注仕様書作成等事業	市	施設整備基本計画策定及び発注仕様書作成等	平成25年度～平成26年度	・平成25年度に施設整備基本計画を策定し、平成26年度にし尿処理施設改修整備工事発注仕様書作成及び工事費算定を行った。
	33	環境クリーンセンター汚泥再生処理センター整備事業に伴う生活環境影響調査事業	市	生活環境影響調査	平成26年度	・平成26年度に生活環境影響調査を実施した。
その他	51	廃家電及びPCのリサイクル	市	家電リサイクル法に基づく	平成24年度～平成28年度	・「保存版 安城市家庭ごみと資源の分け方・出し方早わかりブック」に家電リサイクルの流れを掲載し、処理に関する啓発を行っ

	ルに関する普及啓発		処理の普及啓発		<p>た。また、安城市のウェブページにも掲載し、PRを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園・保育園にて「環境戦隊サルビアンキャラバン事業」を実施し、PRを行った。事業実施期間中の実績は以下のとおり。 <p style="text-align: center;">H24年度 H25年度 H26年度 訪問園数 13園 16園 13園 (H27年度以降未実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会等でのごみ減量・分別説明会において家電リサイクル法に基づく処理の啓発・PRを行った。
52	不法投棄対策	市	分別区分の徹底と、パトロール強化	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄及びごみステーションのパトロールを週3回の頻度で実施した。事業実施期間中の回収実績は以下のとおり。 <p style="text-align: center;">H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 回収量 15,260kg 16,840kg 8,100kg 9,740kg 9,050kg</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラ貸出事業を実施した。事業実施期間中の貸出実績は以下のとおり。 <p style="text-align: center;">H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 貸出数 15町内会 19町内会 22町内会 24町内会 26町内会</p>
53	災害時の廃棄物処理体制の整備	市	災害廃棄物処理計画を踏まえた体制整備	平成24年度～平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施期間中は平成18年2月に策定した「安城市震災廃棄物処理計画」に基づく処理体制としていた。また、平成29年度に県の災害廃棄物処理計画に基づく「安城市災害廃棄物処理計画」を策定した。

3 目標の達成状況に関する評価

(ごみ処理)

○排出量

- ・事業系家庭系総排出量合計は、目標の54,252tに対して実績が59,822tであり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。
- ・事業系については、1事業所当たりの排出量は目標の2.00tに対して実績が2.44tであり、目標を達成することができなかった。また、総排出量は目標の15,303tに対して実績が17,607tであり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。
- ・家庭系については、1人当たりの排出量は目標の158.0kgに対して実績が180.6kgであり、目標を達成することができなかった。また、総排出量は目標の38,949tに対して実績が42,215tであり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

○再生利用量

- ・直接資源化量は、目標の6,237t（排出量に対する割合11.5%）に対して実績が4,782t（排出量に対する割合8.0%）であり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。
- ・総資源化量は、目標の16,398t（排出量に対する割合30.2%）に対して実績が13,635t（排出量に対する割合22.8%）であり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

○熱回収量

- ・熱回収量は、目標の12,547MWhに対して実績が13,656MWhであり、目標を達成することができた。これは、ごみ焼却処理量の増加及び蒸気タービンの更新工事により、発電効率が上がったためである。今後も可能な限り安定的な発電を行い熱回収量の現状維持に努めるものとする。

○減量化量

- ・減量化量は、目標の37,259t（排出量に対する割合68.7%）に対して実績が43,200t（排出量に対する割合72.2%）であり、目標を達成することができた。これは、中間処理量の増加の影響はあるものの、既設ごみ焼却施設の維持管理を適切に行い、処理能力を維持しているためである。

○最終処分量

- ・最終処分量は、目標の5,053t（排出量に対する割合9.3%）に対して実績が6,071t（排出量に対する割合10.1%）であり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

(生活排水処理)

- ・生活排水処理については、公共下水道の整備を基本とし、公共下水道事業計画区域外については、合併浄化槽の整備や、単独浄化槽から合併浄化槽への転換を推進した結果、公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽による生活排水処理率は平成22年度69.1%から平成29年度80.6%に向上した。また、目標の79.1%を上回っており、概ね目標を達成することができた。今後も引き続き生活排水処理の向上を図り、公共用水域の水質保全に努めるものとする。

○公共下水道人口

- ・公共下水道人口は、目標の122,358人（処理率66.5%）に対して実績が136,162人（処理率72.5%）であり、目標を達成することができた。

○農業集落排水施設人口

- ・農業集落排水施設等は、目標の1,684人（普及率0.9%）に対して実績が1,856人（普及率1.0%）であり、目標を達成することができた。

○コミュニティプラント人口

- ・コミュニティプラント人口は、市内にコミュニティプラントによる処理が無いため、実績及び目標はともに0人である。

○合併処理浄化槽人口

- ・合併処理浄化槽人口は、目標の21,461人（処理率11.7%）に対して実績が13,395人（処理率7.1%）であり、目標を達成することができなかった。目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

○未処理人口

- ・未処理人口は、目標の38,561人に対して実績が36,447人であり、目標を達成することができた。今後も公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽の整備・普及を行うことで未処理人口の減少を図るものとする。

(都道府県知事の所見)

(ごみ処理)

熱回収量及び減量化量については、目標を達成している。これは、目標年度の間処理量が目標値と比較し増加したこと以外に、ごみ焼却施設の基幹的設備の改良による発電効率の向上や適切な維持管理などの効果も考えられる。

排出量、再生利用量及び最終処分量については、目標を達成できていない。これら非達成項目に関する所見については、循環型社会形成推進地域計画改善計画書に記載する。

各施策の実施について、発生抑制、再使用の推進に関する施策では、積極的に普及啓発活動が実施される等、概ね計画のとおりを実施されたものとする。処理施設の整備に関する施策は、計画のとおり整備され、安定した稼働が確認できる。

(生活排水処理)

公共下水道及び農業集落排水施設については目標を達成しており、整備事業の成果が認められる。合併処理浄化槽等については目標を下回っているが、主な要因として、下水道整備に伴う切替が想定よりも進行したことによるものである。未処理人口については目標を達成しており、全体として事業推進の効果が確認できる。単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進をはじめ、さらなる生活排水処理施設の整備推進が期待される。